

※講師及び開催日は変更することがあります。

研 修 名	目標林型と育林技術	A 4
お薦め ポイント	現場作業技術だけでなく、森林生態学の視点から森林への理解を深め、 森林所有者への施業提案に生かそう！	
背景と目的	林業・森林施業を行う上で、その森林の整備方針を決めて施業を行う必要があります。森林の育成は自然条件に左右されるため、影響する因子を知った上で判断ができるように、森林生態学の視点も踏まえて目標林型の決め方を学びます。	
到達目標	森林をどう仕立てていくか（目指す森林が目標林型）、環境・生態・経済性の視点から考え方や育林技術を学ぶ。	
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者	
定 員	5名（最少催行人数3名）	
開催場所	愛知県森林・林業技術センター	
講 師	森林総合研究所 植物生態研究領域 研究専門員 奥田史郎 氏	
開 催 日	令和8年9月1日（火）	
内 容	・ 目標林型を考える ・ 目標林型に至る施業技術を学ぶ ・ 現地調査 ・ 施業提案を行う グループワーク	
教 材	講師作成のテキスト	
備 考		



目標林型について学ぶ



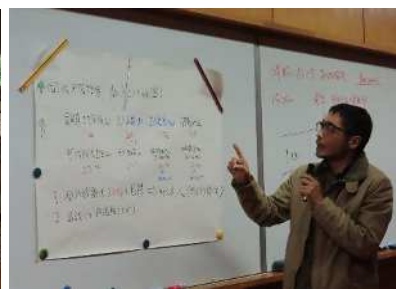
現場へ移動し
班ごとにプロット調査



プロット内毎木調査
樹高を計測



グループごとに
施業案を検討



各班発表



施業提案について
の講評